



おかむら通信 177号

令和2年1月号

*ご挨拶

おけましておめでとうございます。

今年の4月から当院は、ほぼドクター2人制になります。院長+庸介先生。

より、やさしい、親身の医療を続けるため、心根のいい看護師さん募集中です。

国内では生きてゆくのに厳しい環境が着実につくられています。いつまで続くのでしょうか。一部をのぞき若い人たちの貧困化が進み、あちこちで「子供食堂」たるもののがつくられ、余力のある人が、そうでない人の支援をしてますが、本当はどこに問題があるのでしょうか？世の中に不満が増幅して、小さな爆発、いや悲惨なケースが増えなければいいのですが。

*今月の言葉

闇の世界と、光の世界、どう見ても、闇組織の方が有利に見えますが、最後にはわれわれ、光の世界が勝つのです。歴史が証明しています。本当にこの世界をよくするのは、人への思いやりの心、やさしさ。お金ではないのです。

某 哲学者さんの お言葉

院長より

①順天堂大学医学部、5年生の臨床実習が当院で始まります。

2020年1月27日から31日までです。よろしくお願ひいたします。陪席を希望されない方はあらかじめ受付でお伝え下さい。

②高齢の方の高血圧症の治療について、巷ではどこかの方がおっしゃるのか、降圧剤は飲まないほうがよろしい、と。お答えは、NOです。その方にあつた薬を上手に使うほうが、一日の血圧は安定し、トラブルはかなり減るという事です。(Boston MA ハーバード大学医学部 プライマリーケア部門より)
③当院では、精神科疾患の方々の通院が、目立ちます。

。精神科の医療資源（ドクターなど）が足りない、と思います。

④医療って何だろう、様々な国を回って考え付いたこと。そこに芸術的なもの、よ——く考えると、美術、音楽、哲学的なものもはいるのではないか？

⑤医療から患者さんたちへの愛は必須です。

今度、ハワイで大学医学部や、その地域の医療機関へいく理由は、そこあります。いま日本で欠けているものは何か、など勉強してきます。

⑥最近、循環器系、比較的若い高血圧症のかたがふえてています。しかし症状をあまり自覚しないためか、わかつていただくまで時間がかかることが少なくありません。そのたびに、いっぱい話をして、頑張りましょうと言ってます。

⑦病気を治すのは医療者との共同作業です。これができるようになると、





小さな奇跡、または大きな奇跡が起きるのです。

⑧同じこと、なんべんもすみません。自分の長年の経験から、どちらかというとわが国の方々は、自分で考える、自分で計画する、自分で実行する、自分で解決する、自己評価する、傾向が少ないように思えます。これができると、結構いろいろとうまく行くのですよ。

⑨甲状腺腫瘍が増えているようにみえます。エコー、CTなどで異常があれば紹介しています。都内の病院へ。

⑩またまた、言います。病気の発症は、ほとんど症状がないときです。手のおえなくなるときでは遅いのです。だから、一緒に考え、計画を建て、アイデアをだしあうのです。これに飽きたら、別の病院に旅をするのもいいことです。

高血圧症、脳梗塞、糖尿病、肺疾患、肝臓、食道、胃、肺（肺気腫など慢性閉塞性肺疾患肺腫瘍）、腎、下肢動脈閉塞症が対象となるもの、。

⑪帯状疱疹ヘルペスに関しては、重症化するケースには、一般的のヘルペス治療に「神経ブロック」が有効です、素早い診断治療により劇的に軽快します。

⑫今、治りにくい、ハント症候群、突発性難聴、顔面麻痺も神経ブロックで治療中です。

<12月の院長の活動>

5/ (木)	糸東流 空手 稽古	馬橋
12/ (水)	ルーマニア会 JRSCA とミハエラと私	船橋
13/ (金)	水中運動再開 OASIS	松戸
14/ (土)	当院の忘年会	松戸
16/ (月)	当院カンファレンス	当院
19/ (木)	糸東流 空手 稽古	馬橋
20/ (金)	車の整備	松戸
21/ (土)	ハワイ 2020 の仲間と 会合	成田で
22/ (日)	イブイブ会 気の合う仲間と	柏にて
26/ (木)	朝 松戸市立総合医療センター 脳内 福嶋先生と、 午後 山崎直子氏誕生日会/JAXA10周年記念(松戸支部) 空手 演武(私個人はたいしたことはしてませんが) 松戸	



//今年4月からドクター2人体制になります。看護師さんを募集しています//

2020年も始まり、今年は東京オリンピックがありますね。

未いは女子サッカーのチケットが“当たったので”、
今から夏になるのが“楽しみです”。
色々な変化がありそうな年ですか、元気に
笑顔で過ごしていけたらいいですねと見えています。
今年もどうぞよろしくお頼みします。担当 石原④

